



# たんせいの四季

## 「命を守る」

太子東中学校だより  
No. 217  
2026.1.22 (木)  
校長 大西一夫

三学期は「早い」とよく言われます。それは、日数が少ないだけでなく、君たちが進級や卒業に向けて大きく変わる時期だからでしょう。心が動く場面が多いほど、時間はあつという間に過ぎていきます。そんな中で行った先日の避難訓練は、“変化の時期”だからこそ大切にしたい学びが詰まっていました。

今回は、あえて予定を変更した「抜き打ち訓練」とし、少し早い開始と避難途中の「通行止め」という二つの仕掛けを設けました。突然の放送に驚いた人もいましたが、グラウンドに向かう皆さんのは表情には、指示を聞き取ろうとする真剣さや、周囲と声を掛け合いながら判断する姿が見られました。

災害は私たちの都合に合わせてくれません。先生が近くにいない休み時間や、通れると思っていた道が使えないこともあります。その想定外の中で、「周囲をよく見て正しい判断をし、行動できるか」避難訓練は、その力を確かめる大切な機会でした。また、消火訓練では、火を消す技術も大事ですが、それ以上に「初期対応を知り、無理をせず助けを呼ぶ判断」の重要性を橋本先生が話してくれました。

2024年の能登半島地震では、停電で暖房器具が使えず、厳しい寒さの中で避難生活そのものが命を脅かす状況が続きました。断水により水洗トイレが使えないなど、生活の困難さが大きな負担となりました。また、1月17日、発生から31年を迎えた阪神・淡路大震災では、早朝の突然の揺れにより、多くの人々の日常が一瞬で奪われました。その中で多くの命を救ったのは、救助隊だけでなく、すぐそばにいた家族や近所の人たちでした。「つながり」と「気づく力」が命を守ったのです。

今回の訓練での気づきを、ぜひご家庭でも話題にしてみてください。災害はいつ起きるかわかりません。しかし、日頃の心構えと行動が必ず自分と周りの命を守る力になります。大きく成長する三学期だからこそ、この“命を守る力”を日常の中に育てていきましょう。



避難・消火訓練 (1/16)

### 保護者の方へ

- ・本年度も残り2か月となりました。どうぞよろしくお願ひします。
- ・2月3日(火)より完全下校が17:30となります。
- ・登校時間を5分遅らせる取り組みを引き続き試行します。8:25分始業です。
- ・本年度より卒業式3月16日(月)は、公立高校の受検後の日程となっています。